

きょううされん結成40周年記念映画

星に語りて Story Sky

2011年3月11日 東日本大震災、障害のある人と支援者の物語。

(社福) やまびこ福祉会 35周年記念事業

映画上映会&復興講演会

13:30~13:50 オープニングセレモニー

(社福) やまびこ福祉会の歩み

13:50~14:50 復興講演会

「福島は今、そしてこれから…」

被災地障がい者支援センターふくしまセンター長 和田庄司氏

15:00~17:00 「星に語りて」上映会

会場

熊本市男女共同参画センター はあもにい
熊本市中央区黒髪3丁目3番10号

Tel:096-345-2550

「震災後3年、災害支援に関する映画上映&講演」

チケット販売先

熊本YMCA各センター若しくは、やまびこ福祉会にて、販売を行っています。

1,500円

日時

2019年10月12日(土)
13:30~17:00(開場:13:00)

お問い合わせ先

(社福) やまびこ福祉会(代)
熊本市中央区新大江1丁目12-15
TEL:096-362-6160

主催 | 社会福祉法人やまびこ福祉会 ワイズメンズクラブ国際協会九州部 共催 | きょうされん熊本支部

協力 | やまびこ福祉会を支える会 ワイズメンズクラブ(熊本クラブ 熊本ジェーンズクラブ 八代クラブ 熊本むさしクラブ 熊本みなみクラブ 熊本ひがしクラブ 阿蘇クラブ 熊本にしクラブ 熊本ネクススクラブ 熊本スピリットクラブ 熊本水前寺クラブ 熊本五福クラブ)



やまびこ福祉会とは・・・

<発足時の呼びかけ人>

潮谷義子さん（元熊本県知事）、原田正純さん（元熊本学園大学教授）、樺島啓吉さん（元医療法人 芳和会理事長）、山本あやさん（元障害者・児の生活を豊かにする会・会長）、才頭誠さん（当時 精神障害者菊陽病院家族会事務局長） 以上5人



～無認可作業所時代～

新屋敷へ移転（1987年）から法人取得（2001年）まで

2001年社会福祉法人取得し、「社会福祉法人やまびこ福祉会」へ小規模作業所から、小規模通所授産施設やまびこ共同作業所となり、2003年7月 共同作業所コー・スロー開設、2005年8月 常山4丁目に「グループホームすばる」を開設



障害者自立支援法の下で 2006年～

2006年10月 障害者自立支援法による新規模事業へ移行、「ワークセンターやまびこ」名称を変更して、就労継続支援B型事業へ移行。コー・スローは、フードパル熊本から常山4丁目へ移転し、就労継続支援A型事業所へ移行。更に、グループホームすばるは、共同生活援助事業すばるへ移行しました。

ワイズメンズクラブとは・・・

ワイズメンズクラブは1922年に Paul William Alexander 氏によって米国オハイオ州で誕生して以来、世界各国で数々の奉仕活動を展開してきました。

日本では1932年6月に日本区が設立され、84年の歴史を誇っています。

1997年に、日本区は東日本区と西日本区の2つの区となりそれぞれにワイズメンズ活動を行っています。

現在、熊本では13クラブが、活動を展開し、西日本区地域奉仕・環境事業として、今回のプログラムを支援する事になりました。

世界では1,486クラブ 26,542名の会員が様々な活動を展開しています。（2015年8月1日現在）

2011年 3/19

障害者の状況と支援者の

活動を描く劇映画

-舞台の一つは、岩手県陸前高田市。高台にある共同作業所「あおぎり」では、津波の直接的な被害は免れたものの、仲間の一人を失って落胆する利用者たちを女性所長が励ましなが、一日も早く障害のある人が日常を取り戻せるように一歩を踏み出そうとしていた。また全国障害者ネットワークでは、東京、秋田、岩手、福岡など全国のグループが連携して支援活動を始めようとしていた。そんな矢先、「障害者が消えた」という情報が入ってきた。多くの避難所をまわっても、障害のある人の姿がほとんど見当たらないというのだ。-